

4半世紀以上を経て公園整備構想が前進



運動広場整備図面・左が野球場、右がテニスコート

市内全域を野外博物館にしようという壮大な目標のために、沼田公園の歴史的整備を決めた沼田公園長期整備構想（平成4年11月）から27年、「整備のために野球場とテニスコートを新しい場所に理想的施設をつくることによっ

て城内スポーツ施設は、機能が失われることになる。」というこの計画が4半世紀以上を経て実現することになる、(仮称)利南運動広場整備事業の工事入札が公告され、8月10日から入札が始まります。

「建築工事」が、野球場メインスタンド、スコアボード及びバックスクリーン、防球ネット一式、テニスコート管理棟及びコート横トイレ、1塁側トイレ、外野側トイレ一式など。

「土木工事」が、基盤整備、敷地造成・掘削工・法面工・植生工、雨水排水関係工事一式、防火水槽工、野球場・テニス場整備、グラウンド・コート舗装など。

工事は、2020年2月末まで1年半程度、整備費は総額で約20億円と説明されています。



廃止される予定の沼田公園野球場Aコート・向こう側がBコート

ドイツフェンシングチームの支援を万全に-CIRにクリスティーネ・バウアーさん

2020年東京オリンピックのホストタウンとしてドイツフェンシングチームの事前合宿を受け入れる準備のひとつとして(右へつづく)

党勢拡大月間7月度前進

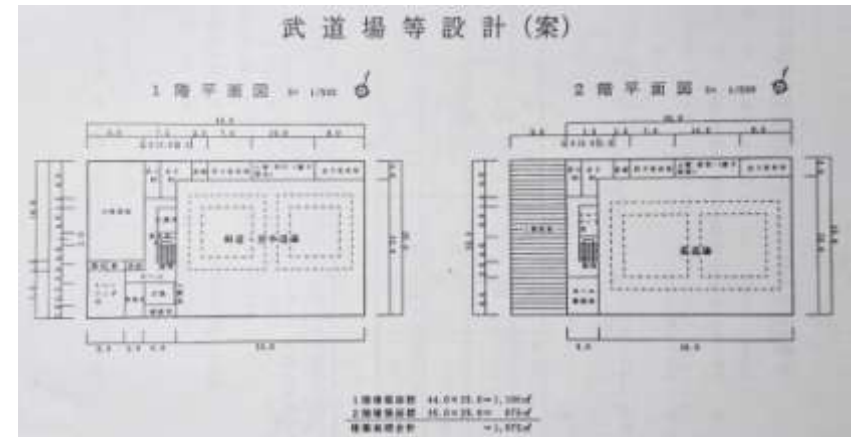
利根沼田地区委員会 党員・日刊紙・日曜版で

日本共産党は、来年のいっせい地方選・参院選めざして9月30日までの目標で「党勢拡大特別月刊」に取り組んでいます。利根沼田地区委員会(大東宣之委員長)は、先月起きたみなかみ町議会での「党議員辞職問題」での影響をのりこえ、7月度は、党員・日刊紙・日曜版のすべてで前進しました。

利根沼田地区委員会は、来年参院選で「850万票・15%」を実現するために、前回参院選時の党勢を回復するなどの目標を9月30日までに達成しようという目標を決定し、全力で取り組んでいます。読者のみなさんも、ぜひご協力をお願いします。

武道場等設計(案)が完成

老朽化した沼田公園の武道館などの改築を求める市民からの請願が採択されている「武道場」の設計案が提示されました。



今後、関係団体などと協議しながら、設計を固めていきます。今回の武道場は、市の東原庁舎を解体して、その跡地に建てる予定です。整備費総額は約10億円と説明されています。

(左からつづく) CIR(国際交流員)としてドイツからクリスティーネ・バウアーさんが8月9日から着任する予定です。

クリスティーネ・バウアーさんは、ドイツ語・日本語など数か国語を話せ、ドイツチームの受け入れをはじめ、国際交流の場で活躍される予定です。

2018年8月5日	No.889
いのさんニュース	
発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519	
井之川博幸議員活動地域版部内資料	